



学校教育目標

「一人一人の個性を伸ばし、自ら学ぶ生徒の育成を図る」

1. 「自ら学ぶ生徒」(知)
自律的で思考力に富む人間
2. 「心豊かな生徒」(情)
心豊かな潤いのある人間
3. 「よく働く生徒」(意)
たくましく実践力のある人間
4. 「体を鍛える生徒」(体)
健康ではつらつとした人間

敷島中「学校通信」

<NO. 2>

令和2年8月25日

文責 中満 一幸



「敷島中ホームページ」へアクセス

ココロの持ち方を学ぼう!!

ずっと家にいて辛くても、ココロが軽くなれるように!



8月19日水曜日から、2学期がスタートしました。短い夏休みでしたが、生徒のみなさん一人一人の表情は思っていたよりも明るく、元気で安心しました。ただ、まだ安心できないのは、新型コロナウイルスに有効なワクチンが開発されていないこと、ここ数週間の酷暑とも向き合わなくてはならないことです。登下校時には、時間に余裕をもってください。十分な水分補給をしてください。自転車通学の生徒だけではありませんが、徒歩通学の生徒のみなさんも周囲との十分な距離が保てるのであれば、マスクを外すこともこの暑さでは必要です。「自分の安全は自分で守る!」、そして、生徒のみなさん、保護者や地域の方々も、教職員もみんなで「守る」絆を大切にしましょう。

様々な学校行事が中止あるいは延期となってしまう中で、もっともっと気になるのは、生徒のみなさんの「ココロの持ち方」です。毎日の生活の中で「笑う」機会がありますか? 「これやってみよう!」と思う機会がありますか?

そこで、始業式当日の1年2組の学級活動での取組をお話しします。担任の吉岡先生から教えていただきました。吉岡先生も学級生徒のみなさんのココロのことを心配して、「何かできることは?」と考えていたようです。その時に出会ったのが、絵本作家ヨシタケシンスケさんのYouTube動画【STAY HOME】だそうです。動画ですが、紙芝居になっていて、「ずっと家にいて辛くても、心が軽くなる絵本ができました」とヨシタケシンスケさん本人のナレーションが添えられています。現在のあなたの不安を突破するヒントが【15番目のイラストと言葉】に込められています。【ヨシタケシンスケ ステイホーム】でアクセスしてみましょう。答えは自分で探してみましょう!

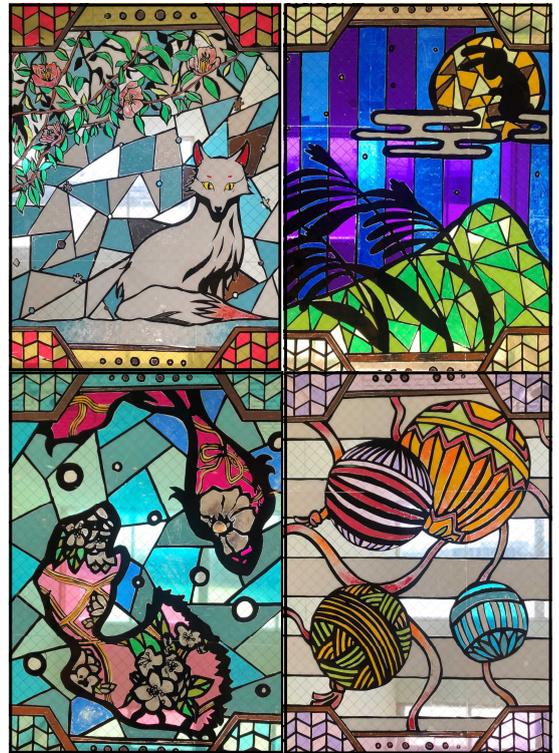
4枚のステンドグラスは語る...

春・夏・秋・冬

みなさんは、このステンドグラスをご存じですか? 体育館南面のギャラリーの窓に掲げられています。敷島中美術部のみなさんが6月に完成させたものです。春・夏・秋・冬をテーマに制作されました。本来ならば19日の始業式の折に、体育館で全校生徒にお披露目するべき所、猛暑の中で3密を避けるため、放送による始業式だったので、紹介をアナウンスしていただきました。

美術部長の若月さん、副部長の城田さんによると、美術部は、毎年、卒業に向けて新しいステンドグラスを制作しているとのこと。しかし、今年の春は新型コロナウイルスの影響で完成できず、卒業生に贈ることができなくて残念だったとのこと。

ステンドグラスのテーマは『四季』で【和】を表現しているそうです。【春】は、優しい色使いの手まり、卒業生の優しさと個性を表しており、手まりの糸は、「ほどけない友情」の意味を込めたそうです。【夏】は、金魚だそうです。金魚の背中に描いた白いアネモネとサンザシの花言葉はともに「希望」であり、希望を持ってこれからの人生を歩んで欲しい思いを込めたそうです。【秋】は、ススキをデザインし、花言葉「悔いのない青春」のとおり、悔いのない高校生活を送ってほしい願いをこめたそうです。最後の【冬】は牡丹で、花言葉は「誠実」。ともに描かれている白狐(びゃっこ)は唯一正しいとされる狐霊(これい)とされるそうです。卒業生にも、誠実な心で正しい道を目指してほしい思いをこめています。最後に、美術部のみなさんから、「卒業生にみてもらえない分、全校のみなさんにみていただき、新たな敷島中のシンボルの1つとして親しんでいただけると嬉しいです」とのコメントがありました。学校ホームページには、学校だよりがカラーで掲載されますので、生徒のみなさんは近所に住んでいる卒業生に知らせてあげてください。ところで、この4枚のステンドグラス、どれがどの季節かわかりますか? 正解は美術部の皆さんに聞いて下さい。



※これからも、学校からの情報をホームページ等にあげていきます。ご意見等お寄せ下さい。